

第23回

総 会 議 案 書

日 時 2023年7月1日(土) AM 11:00

場 所 中北薬品(株)ウチノビル8階 会議室

全中北労働組合連合会

# 議案書目次

2022年度 活動報告	1
2022年度 会計報告・会計監査報告	10
2023年度 活動方針(案)	17
2023年度 予算(案)	18

## 第23回総会ごあいさつ

昨年7月2日(土)に開催しました第22回総会において、2022年度の活動方針をはじめとした各議案について全会一致でご承認をいただき、連合会として1年間の活動を展開して参りました。まずは連合会加盟組合員の皆様方のご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が「第5類感染症」に移行して、様々な制限が解除されました。組合活動については、感染状況に合わせて対面とWebを併用しながら進めてまいりましたが、対面での活動の意義を改めて感じた3年間だったと思います。

一昨年には組合ホームページを立ち上げ、今まで労組ニュースだけでは発信しきれなかった各組合や連合会の活動報告や、共済給付申請、各種イベントチケット応募の集約を行い、いつでも組合活動が見られる、どこからでも申請・応募ができる体制をつくりました。運用から2年が経過しましたが、まだまだ活用いただけていないと感じていますし、いかにこのホームページを有効に使っていただけるかが今後の組合活動の発信方法として重要になると考えています。

さて、我々医薬品流通を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いており、現場の自助努力だけではどうにもならない環境変化を迎えています。国政に声を上げていかなければこの厳しい環境を変えていけないと感じています。そういった中、我々が所属するUAゼンセンには「かわいたかのり」「田村まみ」という二名の組織内国会議員がいます。全中北労働組合連合会としても、我々自身の業界を守るためにも両議員に対して積極的に現場の声を伝える活動をしています。組合員の皆様にも政治への関心を持っていただけるよう発信をしていきますので、是非ともご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。

最後になりますが、今総会から始まる新たな1年間の活動に対しまして、組合員の皆様方のさらなるご支援とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



# 2022年度活動報告

## 1. 全中北労働組合連合会第22回総会

2022年7月2日(土)中北薬品㈱ウチノビル8階会議室にて、「全中北労働組合連合会第22回総会」を役員13名、代議員24名の計37名により開催致しました。第1号議案「2021年度活動報告」、第2号議案「2021年度会計報告・会計監査報告」、第3号議案「2022年度活動方針案」、第4号議案「2022年度予算案」、第5号議案「役員選挙」が代議員の真摯な討議により、全ての議案とも全会一致で可決承認されました。



## 2. 第23回ファミリーアートコンクール

2022年11月5日(土)名鉄グランドホテルにて、全中北労働組合連合会主催「第23回ファミリーアートコンクール表彰式・パーティー」を開催致しました。当日は中北薬品㈱常務取締役山本哲也様、ICソリューションズ㈱取締役森厚俊様、㈱グリーンサービス代表取締役社長榊原正道様、㈱キスラ代表取締役社長大野公嗣様、東海労働金庫本店営業部次長佐藤禎様をご来賓としてお迎えしました。応募作品総数661点の中から、25名の方々が表彰されました。また、受賞者とご家族を含めて合計56名の方に出席していただきました。詳細は労組ニュース2022年10号(11月10日発行)掲載させていただいております。今年も秋頃に予定しておりますので、多くの組合員からのご応募をお待ちしております。



### 3. 全中北労働組合連合会役員研修会

2023年1月14日(土)ワークライフプラザれあろにて労連加盟各単組役員27名により全中北労働組合連合会役員研修会を開催しました。「労働組合と政治の関わり」では、UAゼンセンの小林常執より政治活動の意義について講演いただき、「資産形成勉強会」では、東海労働金庫の恒川様より資産形成の基本を分かりやすく説明いただきました。「川合孝典参議院議員、伊藤孝恵参議院議員との意見交換会」では、昨年7月の参議院選挙で再選を果たした国民民主党の川合議員(ZOOM参加)、伊藤議員をお招きしての意見交換を行いました。医薬品卸が現在抱える問題や女性活躍に向けた取り組みなどの意見に対して両議員の考えを伺い、労連役員にとって非常に貴重な機会になりました。また、研修会後の懇親会では、同じく国民民主党の田村まみ参議院議員にもお越しいたごき、医薬品卸の課題について話し合うことができました。現職の国会議員3名との意見交換は、組合役員にとって刺激の多い機会となりました。



## 4. UAゼンセン第11回定期大会

2022年9月21日(水)～22日(木)UAゼンセン第11回定期大会が東京国際フォーラムにて開催されました。第1号議案「新型コロナウイルス感染症流行下における直接無記名投票の実施方法に関する応急措置規定の制定について」から第11号議案「支部長の任免について」のすべての議案が、代議員の真摯な討議により全ての議案とも賛成多数にて可決承認されました。全中北労働組合連合会は武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)を經由してUAゼンセンに加盟しております。UAゼンセンの組織現数は2,260組合、1,852,818名(2022年9月現在)を擁する多種多様な産業で働く仲間が結集した日本最大の産業別組織です。



## 5. UAゼンセン共済

UAゼンセン共済では、「生命共済」・「医療共済」・「緩和共済」・「長期休業保障共済」・「傷害・賠償共済」・「住宅あんしん共済」・「年金共済」・「積立共済」・「介護共済」の各種共済制度があり、一般の保険会社より大変お得な掛金で充実した保障が受けられます。年間を通じて募集していますので皆様、一度現在ご加入の保険を見直してみてください。

全中北労連としては「グループ生命共済」と「介護共済」に団体加入しております。グループ生命共済は万が一組合員が死亡した場合は100万円、配偶者が死亡した場合は20万が給付されます。介護共済は組合員が万が一要介護2以上になられた場合は50万円が給付されます。また介護で困った時にはヘルプデスクで24時間365日いつでも無料でケアマネージャーに相談が可能です。併せてご両親、配偶者のご両親を個人型の介護共済に加入していただくことで、将来に備えることができます。

## 6. 武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)第19回ネクストユニオンセミナー

2022年7月15日(金)～17日(日)の3日間、愛媛県伊予市の「ウェルピア伊予」にて第19回ネクストユニオンセミナーが開催され、武全連に加盟する組合役員13名、受講生32名の合計45名が参加しました。全中北労連からは、山本大介(中北富山支部)、望月大(中北三島支部)、岩瀬有作(中北浜松支部)、鈴木雄吾(ICS三島・厚木支部)の4名を派遣しました。このセミナーのテーマは“次世代を担う組合役員の育成”が目的であり、武全連に集う組合員同士がセミナーを通じて、情報交換・人材育成が出来るカリキュラムとなっております。セミナーでは、模擬労使交渉：会社側・組合側に分かれての交渉(地域限定正社員制度の導入について、定年年齢65歳への引き上げについて、副業制度の導入について)、トピックス、スポーツ交流(ボッチャ)等を行い、活発な議論を交わしたり、他労組の組合員との交流を

図りました。参加者からは、普段経験できない交渉についてや、日常関われない多くの他労組の仲間と交流できたことが刺激になったとの感想をいただいております。今年も7月14日(金)～16日(日)の3日間で開催予定となっており、全中北労連として派遣する予定です。



## 7. 武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)第18回総会

2022年10月22日(土)神奈川県藤沢市「湘南ヘルスイノベーションパーク」にて武全連第18回総会が開催され、加盟14組織16組合および友好参加組合1組合の役員・代議員・傍聴人の計51名が参加しました。総会では第1号議案「2022年度活動報告」から第11号議案「退任者への感謝決議について」が代議員の真摯な討議により全ての議案とも全会一致にて可決承認されました。武全連では、加盟組合の役員が参加して労使課題の情報共有や時宜を得たテーマを学習する「ユニオンリーダー研修会」、若手組合リーダーの育成を目的として、模擬労使交渉などを行う「ネクストユニオンセミナー」といった活動を通じて、「民主的労働運動の推進と労使協議制の充実」「上部団体であるUAゼンセン活動の補完」を展開しています。



## 8. 会議関係

### (1) 二役会

第 9 回 2022年4月20日

1. 「みんなでIPキャンペーン」結果について
2. K活動について
3. 各社業績について
4. 各単組定期大会について
5. 全中北労働組合連合会第22回総会・第1回幹事会について
6. UAゼンセン介護共済について
7. その他

第10回 2022年5月20日

1. K活動について
2. 昇給、夏季一時金要求額について
3. 全中北労働組合連合会第22回総会・第1回幹事会について
4. UAゼンセン介護共済について
5. その他

第11回 2022年6月21日

1. K活動について
2. 昇給、夏季一時金妥結額について
3. 全中北労働組合連合会第22回総会・第1回幹事会について
4. UAゼンセン介護共済について
5. 周年行事委員会について
6. その他

第12回 2022年7月1日

1. K活動について
2. UAゼンセン介護共済説明について
3. 書記局体制について
4. その他

第 1 回 2022年7月27日

1. 第23回ファミリーアートコンクールについて
2. 周年行事委員会について
3. その他

第 2 回 2022年9月6日

1. 第23回ファミリーアートコンクールについて
2. 周年行事委員会について
3. ファミリーアートコンクール作品選定について
4. その他



- 第 3 回 2022年12月20日
1. 令和4年度冬季一時金交渉について
  2. 全中北労働組合連合会第2回幹事会について
  3. 武全連「復興支援マルシェ2023」について
  4. 周年行事について
  5. 組合費について
  6. その他

- 第 4 回 2023年1月14日
1. 労組ニュースについて
  2. 組合費について
  3. 各単組定期大会について
  4. その他

## (2) 幹事会

- 第 1 回 2022年7月2日
1. 各単組大会報告について
  2. 第23回ファミリーアートコンクールについて
  3. 2022年度共済活動について
  4. 全中北労働組合連合会役員研修会について
  5. その他
- 第 2 回 2022年7月12日
1. エスコンフィールド北海道シーズンシート2席について
  2. 長期療養給付について
- 第 3 回 2023年1月14日
1. 2022年度共済実施状況について
  2. こくみん共済coop制度改定に伴う保障拡充について
  3. 2023年共済について
  4. 武全連「復興支援マルシェ2023」について
  5. 周年行事について
  6. 全中北労働組合連合会役員研修会について
  7. その他

## <外部活動>

### 全中北労働組合連合会 本部活動

2022年4月2日	ケーエスケー労働組合情報交換	労連三役
4月7日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回青年委員会	片野、渡邊
4月8日	UAゼンセン共済「第7回推進コース」Web研修会	片野
	武田友好関係労働組合全国連合会第3回企画委員会	佐藤
4月11日	UAゼンセン製造産業部門第3回医薬・化粧品業種委員会	片野
4月13日	UAゼンセン愛知県支部第4回運営評議会	片野
	UAゼンセン共済制度説明会	片野
4月18日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回執行委員会	片野
4月20日	全中北労働組合連合会第9回二役会	二役
4月22日	ヘルスケア産業プラットフォーム医薬品卸委員会	片野
4月26日	ヘルスケア産業プラットフォームシンポジウム	片野
5月13日	グリーンサービスユニオン浜松支部訪問	片野、高梨
5月14日	UAゼンセン愛知県支部「まちづくりフォーラム」	片野
5月20日	全中北労働組合連合会第10回二役会	二役
5月23日	武田友好関係労働組合全国連合会第4回青年委員会	片野、渡邊
6月3日～4日	武田友好関係労働組合全国連合会第2回幹事会	片野、佐藤、渡邊
	武田友好関係労働組合全国連合会第64回ユニオンリーダー研修会	片野、佐藤、渡邊
6月14日	武田友好関係労働組合全国連合会第5回青年委員会	片野、渡邊
6月19日	ヘルスケア産業プラットフォーム全業種合同委員会	片野
6月21日	全中北労働組合連合会第11回二役会	二役
6月24日	UAゼンセン製造産業部門第5回医薬・化粧品業種委員会	片野
6月25日	武田友好関係労働組合全国連合会はじめてのユニユニセミナー	片野、渡邊、結城、川上、鈴木、横山
7月1日	全中北労働組合連合会第12回二役会	二役
7月2日	全中北労働組合連合会第22回総会	労連三役、幹事、代議員
7月4日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回執行委員会	片野
7月5日	武全連セミナー打合せ	片野
7月7日	UAゼンセン愛知県支部総決起集会	片野
	武田友好関係労働組合全国連合会第6回青年委員会	片野、渡邊
7月8日	ヘルスケア産業プラットフォーム第4回医薬品卸委員会	片野
7月13日	UAゼンセン愛知県支部第4回教育委員会	片野
7月14日	武田友好関係労働組合全国連合会第19回ネクストユニオンセミナー準備	片野、渡邊
7月15日～17日	武田友好関係労働組合全国連合会第19回ネクストユニオンセミナー	片野、渡邊、山本、望月、岩瀬、鈴木
7月19日	UAゼンセン愛知県支部名古屋地域協議会第4回幹事会	片野

7月22日	UAゼンセン愛知県支部第7回運営評議会	片野
	UAゼンセン愛知県支部第1回夜間学習会	片野
7月27日	全中北労働組合連合会第1回二役会	二役
8月9日～10日	武田友好関係労働組合全国連合会第7回青年委員会	片野、渡邊
8月24日	UAゼンセン愛知県支部名古屋地域協議会会計監査	片野
8月27日	ケーエスケー労働組合定期大会	片野、佐藤
8月29日	武田友好関係労働組合全国連合会第4回企画委員会	佐藤
9月1日	UAゼンセン愛知県支部第5回教育委員会	片野
9月6日	武全連役員選考委員会	片野
	全中北労働組合連合会第2回二役会	二役
9月9日～10日	UAゼンセン製造産業部門第6回医薬・化粧品業種委員会	片野
9月11日～12日	武田友好関係労働組合全国連合会単組代表者会議	片野
9月15日	UAゼンセン愛知県支部第8回運営評議会	片野
	UAゼンセン愛知県支部第3回夜間学習会	片野
9月17日	武田友好関係労働組合全国連合会第5回企画委員会	佐藤
9月21日～22日	UAゼンセン第11回定期大会	片野
9月23日	UAゼンセン製造産業部門第11回定期中央委員会	片野
10月12日	UAゼンセン愛知県支部第11回定期総会	片野
10月22日～23日	武田友好関係労働組合全国連合会第18回総会	片野、佐藤、渡邊
10月27日	ヘルスケア産業プラットフォーム報告会	片野
11月1日	UAゼンセン愛知県支部第1回教育委員会	片野
11月5日	第23回ファミリーアートコンクール表彰式・パーティー	労連三役、幹事、厚生委員
11月9日	武全連青年委員会打合せ	片野
11月12日	ヘルスケア産業プラットフォーム総会	片野
11月15日	武田友好関係労働組合全国連合会第1回青年委員会	片野、渡邊
11月18日	連合愛知名古屋地協第15回定期総会	片野
11月19日	UAゼンセン愛知県支部教育研修会	片野
11月25日	ヘルスケア産業プラットフォーム医薬品卸委員会	片野
12月2日	武全連政治活動ヒアリング	片野
12月7日	武田友好関係労働組合全国連合会第1回企画委員会	佐藤
12月9日	伊藤たかえを育てる会	片野、佐藤
12月19日	武田友好関係労働組合全国連合会第2回執行委員会	片野
	田村麻美参議院議員意見交換	片野、渡邊、田中、結城、望月
12月20日	全中北労働組合連合会第3回二役会	二役
12月22日	UAゼンセン愛知県支部第2回教育委員会	片野

2023年 1月14日	全中北労働組合連合会第4回二役会	二役
	全中北労働組合連合会第2回幹事会	労連三役、幹事
	全中北労働組合連合会役員研修会	労連三役、幹事、代議員
1月23日	UAゼンセン愛知県支部第3回教育委員会	片野
	武田友好関係労働組合全国連合会第2回企画委員会	佐藤
2月1日	静岡東ブロック三島(下田)支部長谷川家通夜	片野
2月4日	UAゼンセン愛知県支部交渉力強化研修会	片野
	武田友好関係労働組合全国連合会第65回ユニオンリーダー研修会	佐藤、渡邊
2月7日	UAゼンセン愛知県支部共済制度説明会	片野
2月11日	ヘルスケア産業プラットフォーム第2回医薬品卸委員会	片野
2月20日	ヘルスケア産業プラットフォーム第1回原薬・受託製造委員会	片野
2月21日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回企画委員会	佐藤
2月27日	武全連青年委員会打ち合わせ	片野
2月28日	武全連青年委員会打ち合わせ	片野
3月1日	武田友好関係労働組合全国連合会第1回幹事会	片野、佐藤、渡邊
3月2日	武全連ネクストユニオンセミナー会場打合せ	片野
3月13日	武全連青年委員会打ち合わせ	片野
3月14日	武全連青年委員会打ち合わせ	片野、渡邊
3月26日	神奈川ブロック厚木(厚木センター)支部上野家告別式	片野
3月28日	ヘルスケア産業プラットフォーム報告会	片野

# 2022年度収支計算書

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

(単位：円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	予 算 額	科 目	金 額	予 算 額
前 期 繰 越	16,396,116	16,396,116	○会議費	2,796,126	3,600,000
○分担金	27,816,000	27,816,000	総 会 費	704,322	1,000,000
中北薬品労働組合	18,528,000	18,528,000	出張会議費	2,091,804	2,500,000
グリーンサービスユニオン	8,112,000	8,112,000	渉 外 費	0	100,000
ICSユニオン	1,176,000	1,176,000	○事務局費	476,243	604,000
○周年行事分担金	0	22,000,000	事 務 所 費	264,000	264,000
中北薬品労働組合	0	15,000,000	備 品 費	2,060	100,000
グリーンサービスユニオン	0	2,000,000	印 刷 費	2,520	30,000
ICSユニオン	0	3,000,000	租 税 公 課 費	78,800	80,000
周年行事参加費	0	2,000,000	雑 費	128,863	130,000
○UAゼンセン共済支所活動費	73,438	100,000	○人件費負担分	3,000,000	3,000,000
○受入利息	11,846	200,000	○慶弔費	1,393,610	1,800,000
○全労済団体生命割戻金収入(団体)	111,229	0	○共済掛金	4,009,188	4,487,000
○全労済団体生命割戻金収入(個人)	130,565	50,000	UAゼンセン火災・役員共済	165,380	200,000
○雑収入	0	50,000	UAゼンセングループ生命共済	1,793,610	2,000,000
			UAゼンセン介護共済	1,790,230	2,000,000
			全労済行事サポート共済	157,968	170,000
			武 全 連 共 済	102,000	117,000
			○上部団体費	10,222,750	11,430,680
			○行事費	2,413,331	25,000,000
			ファミリーアートコンクール	2,413,331	3,000,000
			周 年 行 事	0	22,000,000
			○全労済団体生命割戻金支出(個人)	130,565	50,000
			○予備費	279,820	400,000
			次 期 繰 越	19,817,561	16,240,436
合 計	44,539,194	66,612,116	合 計	44,539,194	66,612,116

## 次 期 繰 越 金 明 細

(単位：円)

現金	197,825
東海労金普通預金 (No.6826942)	9,453,534
東海労金定期預金 (No.7144877)	10,004,202
東海労金出資金	162,000
合計	19,817,561

# 貸借対照表

2023年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負債及び剰余金の部	
流動資産	19,655,561	流動負債	0
現金	197,825		
普通預金	9,453,534		
定期預金	10,004,202		
固定資産	215,576		
電話加入権	72,800		
什器備品	142,776		
投資その他	162,000	正味財産	20,033,137
出資金	162,000	次期繰越金	19,817,561
		固定資産見返	215,576
合 計	20,033,137	合 計	20,033,137

## 什器備品目録

(単位：円)

No.	品 名	購入日	資産計上額
1	タブレット型パソコン Microsoft Surface Pro 3	2014年 8月20日	15,228
2	タブレット型パソコン Microsoft Surface Pro 3	2014年 8月20日	15,228
3	ポスタープリンタ 富士フイルムST-1	2019年 8月27日	112,320

合計

142,776

# 会 計 報 告 明 細

	(単位：円)
1. 収入について	28,143,077
(1) 分担金	27,816,000
中北薬品労働組合	18,528,000
グリーンサービスユニオン	8,112,000
ICSユニオン	1,176,000
(2) 周年行事分担金	0
中北薬品労働組合	0
グリーンサービスユニオン	0
ICSユニオン	0
(3) UAゼンセン支所活動費	73,438
活動費手数料	
(4) 受入利息	11,846
事務手数料、普通預金利息	
(5) 全労済団体生命割戻金収入(団体)	111,229
(6) 全労済団体生命割戻金収入(個人)	130,564
(7) 雑収入	0
2. 支出について	24,721,633
(1) 会議費	2,796,126
(イ) 総会費	704,322
○総会諸経費	352,322
○公認会計士監査料	352,000
(ロ) 出張会議費	2,091,804
○UAゼンセン、武全連、連合愛知、研修参加費、懇談会費	
(ハ) 渉外費	0
(2) 事務局費	476,243
(イ) 事務所費	264,000
(ロ) 備品費	2,060
(ハ) 印刷費	2,520
○ポスター、年賀ハガキ代	
(ニ) 租税公課費	78,800
(ホ) 雑費	128,863
○事務用品、振込手数料、郵送料、情報誌	

(3) 人件費負担分	3,000,000
(4) 慶弔費	1,393,610
○連合会規約による支給分、生花代、弔電代	
(5) 共済掛金	4,009,188
(イ) U Aゼンセン火災共済・役員共済	165,380
○U Aゼンセン住宅あんしん共済、役員共済	
(ロ) U Aゼンセングループ生命共済	1,793,610
(ハ) U Aゼンセン介護共済	1,790,230
(ニ) 全労済行事サポート共済	157,968
(ホ) 武全連共済	102,000
(6) 上部団体費	10,222,750
(イ) U Aゼンセン	9,415,350
○月会費4月～3月	
(ロ) 武全連	735,400
(ハ) 集会、交流会費、	32,000
(ニ) 法律研究会年会費	30,000
(ホ) KAKKINカンパ	10,000
(7) 行事費	2,413,331
(イ) ファミリーアートコンクール	2,413,331
(8) 全労済団体生命割戻金支出(個人)	130,565
○団体生命割戻金	
(9) 予備費	279,820
○IPキャンペーンQUOカード、アドバイザー料	





# 監 査 報 告 書

2023年4月8日

全中北労働組合連合会 殿

会計監査

浅野 秀彰   
宮崎 健一 

2022年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)の会計報告に関する下記書類に表示せられるものは、監査の結果、当年度の財源使途を正確に示すものであることを認める。

## 記

1. 2022年度 決算報告書、貸借対照表
1. 2022年度 金銭出納簿、総勘定元帳
1. 2022年度 入出金伝票、同証拠書類
1. 2022年度 銀行預金通帳、預金証書並びに残高証明書

以 上

## 独立監査人の監査報告書

2023年4月26日

全中北労働組合連合会

会長 片野 信吾 殿

金子公認会計士事務所

愛知県名古屋市

公認会計士

金子 芳久

公認会計士

金子 和生



### 監査意見

私たちは、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、全中北労働組合連合会の2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の一般会計に関する計算書類、すなわち、収支計算書及び貸借対照表について監査を行った。

私たちは、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合法計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 強調事項-計算書類作成の基礎

計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、私たちの意見に影響を及ぼすものではない。

### 計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組合法計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が労働組合法計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

### 利害関係

組合と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 2023年度活動方針(案)

## 組合員に向けた活動

- ・加盟組合の連携強化と情報の共有化  
(二役会・幹事会の定期開催)
- ・加盟組合への支部訪問の実施
- ・連合会役員の交流と研鑽機会の提供
- ・連合会行事の開催
- ・規約、財政の検証

## 共済制度の充実

- ・不公平感の少ない共済制度の  
検討と充実
- ・可処分所得の向上に繋がる  
各種共済への加入促進
- ・組合ホームページ、労組ニュースに  
よる共済制度の周知と充実
- ・共済卓上カレンダーの充実

## 上部団体・友誼団体との連携

- ・情報交換並びに研修、教育活動  
への派遣
- ・政治への取組み、産業政策提言
- ・ボランティア活動等  
社会貢献活動への参画
- ・メンタルヘルスに関する  
外部相談窓口活用の啓発

# 2023年度一般会計予算(案)

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	予算額(2023年度)	科 目	予算額(2023年度)
前 期 繰 越	19,817,561	○ 会 議 費	3,500,000
○分 担 金	26,016,000	総 会 費	900,000
中北薬品労働組合	17,520,000	出張会議費	2,500,000
グリーンサービスユニオン	7,368,000	渉外費	100,000
I C S ユニオン	1,128,000	○ 事 務 所 費	724,000
○UAゼンセン共済支所活動費	100,000	事 務 所 費	264,000
○受 入 利 息	50,000	備 品 費	200,000
○全労済団体生命割戻金収入(団体)	120,000	印 刷 費	30,000
○全労済団体生命割戻金収入(個人)	150,000	租 税 公 課 費	80,000
○雑 収 入	50,000	雑 費	150,000
		○ 人 件 費 負 担 分	3,000,000
		○ 慶 弔 費	2,300,000
		○ 共 済 掛 金	4,280,000
		UAゼンセン火災・役員共済	200,000
		UAゼンセングループ生命共済	1,900,000
		U A ゼンセン介護共済	1,900,000
		全労済行事サポート共済	170,000
		武 全 連 共 済	110,000
		○ 上 部 団 体 費	9,971,000
		○ 行 事 費	2,800,000
		ファミリーアートコンクール	2,800,000
		○全労済団体生命割戻金支出(個人)	150,000
		○ 予 備 費	400,000
		次 期 繰 越	19,178,561
合 計	46,303,561	合 計	46,303,561

# 予 算 案 明 細

(単位：円)

1. 収入について	26,486,000
(1) 分担金	26,016,000
中北薬品労働組合 (2,000円×772人×12ヶ月)	17,520,000
グリーンサービスユニオン (2,000円×338人×12ヶ月)	7,368,000
ICSユニオン (2,000円×49人×12ヶ月)	1,128,000
(2) UAゼンセン支所活動費	
活動手数料	100,000
(3) 受入利息	
事務手数料、普通預金利息	50,000
(4) 全労済団体生命割戻金収入 (団体)	120,000
(5) 全労済団体生命割戻金収入 (個人)	150,000
(6) 雑収入	50,000
2. 支出について	27,125,000
(1) 会議費	3,500,000
(イ) 総会費	900,000
○総会諸経費	548,000
○公認会計士監査料	352,000
(ロ) 出張会議費	2,500,000
○二役会、幹事会、支部訪問、UAゼンセン、武全連、連合愛知等会議費、旅費、研修会費	
(ハ) 渉外費	100,000
(2) 事務局費	724,000
(イ) 事務所費	264,000
(ロ) 備品費	200,000
(ハ) 印刷費	30,000
○名刺、年賀ハガキ代	
(ニ) 租税公課費	80,000
(ホ) 雑費	150,000
○事務用品費、振込手数料、郵送料、新聞、情報誌	
(3) 人件費負担分	3,000,000
(4) 慶弔費	2,300,000
○連合会規約による慶弔金、生花代	

(5) 共済掛金	4,280,000
(イ) UAゼンセン役員共済	200,000
○UAゼンセン共済掛金、役員共済掛金	
(ロ) UAゼンセングループ生命共済	1,900,000
○生命共済掛金	
(ハ) UAゼンセン介護共済	1,900,000
○介護共済掛金	
(ニ) 全労済行事サポート共済	170,000
○行事サポート共済掛金	
(ホ) 武全連共済	110,000
○生命共済掛金	
(6) 上部団体費	9,971,000
(イ) UAゼンセン	
○月会費4月～3月	9,000,000
(ロ) 武田友好関係労働組合全国連合会	821,000
(ハ) 集会、交流会費	50,000
(ニ) 法律研究会年会費	30,000
(ホ) 武全連モンゴルカンパ、連合愛知たすけあいカンパ、核禁カンパ	70,000
(7) 行事費	2,800,000
(イ) ファミリーアートコンクール	2,800,000
(8) 全労済団体生命割戻金支出(個人)	150,000
(9) 予備費	400,000
○税務代理手数料、固定資産税他	

---

---

# 全中北労働組合連合会共済報告

---

---



## 全中北労働組合連合会共済制度

全中北労働組合連合会共済制度は、全中北労連加盟の組合員及び非組合員の希望者で構成され、福祉一斉積立金として会員各月額1,500円を天引きし、その内500円(賞与時1,000円)を連合会共済へ拠出し運営にあたっています。共済制度の主な目的は、会員の病気、不慮の事故、災害に対する給付でありませんが、その他にプロ野球・Jリーグシーズン券、夏季プール割引券、備品貸出など多岐にわたっております。詳しくは組合ホームページにてご確認ください。

### <給付内容>

- 本人死亡・重度障害 30万円
- 全労済団生慶弔 共済会員毎月1人44円×12ヶ月  
本人死亡 20万円
- 遺児年金 1人5千円/月(3年限り、18歳高等学校卒業時で打ち切り)
- 長期療養 基準内賃金の最高で30%
- 火災・天災 5千円～10万円
- 不妊治療 5万円
- コロナ療養支援 療養見舞金3,000円又は療養支援物資
- 特別貸付 最高50万円(返済は6ヶ月間の据え置きとし、3年以内で無利息返済)
- 30年勤続者 JCBギフト券5万円分 合計31名

※ご家族様への感謝を込めたメッセージを添えて、ご自宅まで郵送させていただきます。

### <各種チケット>

- ナガシマスパーランド(パスポート、ジャンボ海水プール)  
大人800円、小学生700円、幼児500円を共済にて負担 (補助金=23,700円)
- ラグナシア(パスポート、プール)  
大人800円、中学生700円、小学生600円、幼児500円を共済にて負担
- つま恋リゾート彩の郷(ウォーターパーク)  
デイチケット 大人800円、子供500円を共済にて負担  
ナイターチケット 大人300円、子供200円を共済にて負担 (補助金=7,800円)
- 野球  
バンテリンドームナゴヤシーズンシート4席  
地方ゲーム(札幌ドーム、横浜スタジアム、静岡県草薙総合運動場)
- サッカー  
名古屋グランパスエイト単発2席  
清水エスパルスシーズンシート2席  
ジュビロ磐田シーズンシート2席
- 劇団四季  
名古屋公演(ライオンキング、キャッツ)  
東京公演(アナと雪の女王、アラジン、バケモノの子)  
静岡公演(リトルマーメイド)
- ムビチケ(シン・ウルトラマン 他8作品)

### ＜組合ホームページ＞

規約、役員の確認だけでなく、活動報告を掲載しておりますので「今」組合が何をしているかを閲覧できます。またチケットなどの各種申請が可能です。組合員・共済会員にとって便利なツールとして運営して参りますのでぜひご活用をお願いいたします。

### ＜卓上カレンダー＞

卓上カレンダーを制作し、共済制度加入者に配布致しました。カレンダーの他には年齢早見表、支部・事業所電話番号・FAX番号一覧、共済制度一覧等を掲載しました。また、組合ホームページをいつでも閲覧できるようにQRコードも掲載しました。

### ＜会員制ホテルリゾートトラストの活用＞

- エクシブ山中湖1口
- エクシブ浜名湖1口
- サンメンバーズ2口

# 2022年度収支計算書

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前 期 繰 越	38,423,033	給 付 金	7,982,374
抛 出	9,597,500	長 島 温 泉 プ ー ル	23,700
受 入 利 息	1,239,572	つ ま 恋 リ ゾ ー ト	7,800
一 斉 積 立 利 息	6,615	30年勤続ギフトカード	1,579,469
チケッ購入者負担金	494,260	慶 弔 金	20,000
全 労 済 団 生 割 戻 金	217,345	リゾートトラスト管理費	405,350
各 種 チ ケ ッ ト 払 戻 金	27,270	中 日 ド ラ ゴ ン ズ	1,260,000
サンメンバーズ解約返戻金	450,000	日 本 ハ ム フ ァ イ タ ー ズ	424,600
		野 球 地 方 ゲ ー ム	144,360
		名 古 屋 グ ラ ン パ ス エ イ ト	376,450
		ジ ュ ビ ロ 磐 田	139,280
		清 水 エ ス パ ル ス	186,600
		劇 団 四 季	192,600
		全 労 済 団 生 慶 弔	584,980
		雑 費	34,719
		イ オ ン シ ネ マ	15,600
		ユ ナ イ テ ッ ド シ ネ マ	3,700
		ム ビ チ ケ 前 売 券	40,750
		ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	171,600
		卓 上 カ レ ン ダ ー	600,170
		チケッ購入者払戻金	16,000
		木 下 大 サ ー カ ス	9,900
		次 期 繰 越 金	36,235,593
合 計	50,455,595	合 計	50,455,595

抛出金・・・①一斉積立金1,500円の内500円を抛出金として共済会計へ入金

②共済加入者より賞与時1,000円を抛出金として共済会計へ入金

# 貸借対照表

2023年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負債及び剰余金の部	
流動資産	36,235,593	流動負債	0
現金	0		
普通預金	6,223,989		
定期預金(東海労金7141525)	10,005,202		
定期預金(東海労金7144868)	10,004,202		
定期預金(東海労金7152224)	10,002,200		
固定資産	40,512,770	正味財産	76,748,363
出資金(東海労金)	26,550,000	出資金・有価証券見返	35,371,250
有価証券※1	8,821,250	組合HP見返	619,520
組合HP	619,520	会員権見返	4,522,000
会員権(エクシブ浜名湖)	4,522,000	次期繰越金	36,235,593
合 計	76,748,363	合 計	76,748,363

※1 有価証券とは中北薬品(株)の株であり、85,425株保有している。

# 財産目録

(単位：円)

組合HP 2021.1.29契約 (減価償却) $1,126,400 \times (1 - 0.1) \times 1/4$ =253,440	1,126,400	2021.3末
	872,960	2022.3末
	619,520	2023.3末
	366,080	2024.3末
	112,640	2025.3末以降
会員権 (エクシブ浜名湖) 2021.4.2契約 (減価償却) $4,760,000 \times 1/20$ =238,000	4,760,000	2022.3末
	4,522,000	2023.3末
	4,284,000	2024.3末
	4,046,000	2025.3末
	3,808,000	2026.3末
	3,570,000	2027.3末
	3,332,000	2028.3末
	3,094,000	2029.3末
	2,856,000	2030.3末
	2,618,000	2031.3末
	2,380,000	2032.3末
	2,142,000	2033.3末
	1,904,000	2034.3末
	1,666,000	2035.3末
	1,428,000	2036.3末
	1,190,000	2037.3末
	952,000	2038.3末
	714,000	2039.3末
	476,000	2040.3末
	238,000	2041.3末
0	2042.3末	

## 給付金明細

支 部 名	給 付 状 況	人 数	金 額
中北薬品労働組合	傷病手当金	14	7,157,924
	こうのとりサポート	3	150,000
	コロナ療養支援	107	321,000
	天災見舞	1	5,000
グリーンサービスユニオン	傷病手当金	10	204,317
	こうのとりサポート	1	50,000
	コロナ療養支援	21	63,000
	天災見舞	1	5,000
I C Sユニオン	コロナ療養支援	6	18,000
共済会 ※	コロナ療養支援用物資	-	8,133
			7,982,374 円

※共済会本部において、購入し備蓄している療養支援用物資の総額です。  
本年度においては3名に対して、上記物資の支給を行いました。


# 一斉積立金(罷業資金積立)残高監査報告

2023年4月8日

全中北労働組合連合会 共済会殿

会計監査

浅野 秀彰 

宮崎 健一 

2023年3月31日現在の東海労働金庫発行の一斉積立金(罷業資金積立)の残高証明書は、東海労働金庫発行の一斉積立内訳明細書と正確に示すものであることを認める。

## 記

1. 東海労働金庫罷業資金積立残高証明書
1. 東海労働金庫一斉積立内訳明細書

以上

作成年月日 2023年 4月 3日

〒 460-0002  
愛知県名古屋市中区  
丸の内3丁目4番24号

東海労働金庫 本店営業部  
052-243-8800  
愛知県名古屋市中区新栄1丁目7-12



全中北労働組合連合会 様

残高証明書

2023年 3月 31日における貴名義の預金・貸出金残高等は下記の通り相違ないことを、証明いたします。

記

( 1 / 1 )



2023年 3月 31日現在

取引種類	通貨	口座番号	金額	摘要
普通預金		7237383	¥8277500	
定期預金		5526477	¥168477100	
			以下余白	

# 監 査 報 告 書

2023年4月8日

全中北労働組合連合会 共済会 殿

会計監査 浅野秀章   
宮崎健一 

2022年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)の会計報告に関する下記書類に表示せられるものは、監査の結果、当年度の財源使途を正確に示すものであることを認める。

## 記

- 1. 2022年度 決算報告書、貸借対照表
- 1. 2022年度 金銭出納簿、総勘定元帳
- 1. 2022年度 入出金伝票、同証拠書類
- 1. 2022年度 銀行預金通帳、預金証書並びに残高証明書

以 上



## 独立監査人の監査報告書

2023年4月26日

全中北労働組合共済会

会長 片野 信吾 殿

金子公認会計士事務所

愛知県名古屋市

公認会計士

金子 美久



公認会計士

金子 和生



### 監査意見

私たちは、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、全中北薬品労働組合共済会の2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の一般会計に関する計算書類、すなわち、収支計算書及び貸借対照表について監査を行った。

私たちは、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合法計基準及び全中北薬品労働組合共済会の会計規則に準拠して作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 強調事項-計算書類作成の基礎

計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法計基準及び全中北薬品労働組合共済会の会計規則に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、私たちの意見に影響を及ぼすものではない。

### 計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組合法計基準及び全中北薬品労働組合共済会の会計規則に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が労働組合法会計基準及び全中北薬品労働組合共済会の会計規則に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

### 利害関係

組合と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 全中北労働組合連合会役員

会		長	(	)	(	)	
副	会	長	(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
事	務	局	長	(	)	(	)
幹		事	(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
	"		(	)	(	)	
会	計	監	査	(	)	(	)
	"			(	)	(	)

# 第 23 回 総 会 次 第

開 会  
総 会 議 長 団 選 出  
総 会 役 員 選 出  
総 会 書 記 任 命  
資 格 審 査 報 告  
会 長 挨 拶  
祝 電 披 露  
議 案 審 議

1. 2022年度活動報告
2. 2022年度会計報告・会計監査報告
3. 2023年度活動報告（案）
4. 2023年度予算（案）
5. 役員選挙

退 任 役 員 挨 拶  
新 役 員 代 表 挨 拶  
閉 会